

1979年
(昭和54年)

国際児童年、船橋青年会議所創立10周年記念事業、「あかるいくまちづくり運動」の集大成として「コミュニティ・ファンド(地域基金)=さざんかさっちゃん教育基金」を提唱。さざんか募金運動推進要綱を採択し、さざんか募金運動推進協議会を結成しました。さざんか募金運動推進協議会は船橋市内、各所に5,000個の募金缶を配布・設置。各種チャリティー事業を展開。

1980年
(昭和55年)

1980年7月5日、さざんか募金運動のシンボルとして協議会の企画立案のもと東武鉄道、東武百貨店船橋店の協力にて、漫画家「牧野圭一」氏、彫塑家「川村栄」氏、石工「佐藤祐一郎」氏により船橋駅コンコースに「さざんかさっちゃん像」を建立しました。

1983年
(昭和58年)

多くの皆様のあたたかいご理解と力強いご支援ご協力のもと、信託財産10,200,000円で私達は「我がまち・船橋」を愛する市民の誇りを持って「公益信託コミュニティ・ファンド(地域基金)=さざんかさっちゃん教育基金」を設定し助成事業を開始しました。

2010年
(平成22年)

現在の基金総額は、42,562,727円となり、船橋市の障害児や母子家庭、非行防止対策等の青少年健全育成を目的とし、助成事業・顕彰事業・奨学金事業を行っております。助成実績は409件、総額36,150,000円です。

- ・1983年基金創設より始めた各種助成事業は、奨学金・図書助成・顕彰・団体助成等延べ409件、36,150,000円に達しました。
- ・さざんかさっちゃん像にお寄せいただいた「ご厚志・浄財」の累計は、5,124,247円になりました。

ご協力に深く感謝申し上げます。(2010年3月現在)

さざんか募金運動推進協議会事務局の主な活動

- チャリティーイベント
- チャリティゴルフ
- チャリティコンサート
- 青少年健全育成に関わる事業の後援等

募金窓口

中央三井信託銀行 船橋支店

- ・口座名 さざんか募金運動推進協議会
- ・口座番号 普通預金 No.7387991

※ご厚志・ご寄付は公益信託基金事務局でもお受けしております。



募金箱も兼ねている船橋駅コンコースのさっちゃん像は、待ち合わせスポットとして皆様に愛されています。

SAZANKA Community Fund Promotion Council

さざんか募金運動推進協議会

〒273-0005 船橋市本町1-10-10 (社)船橋青年会議所内
tel.047-431-2126 Fax.047-432-8433

育てよう美しい心

育もう「さざんかさっちゃん教育基金」

さざんか募金運動推進協議会

SAZANKA Community Fund Promotion Council

「さざんかさっちゃん教育基金」とは

「育てよう美しい心」をテーマに、青少年の健全育成を推進する公益信託「コミュニティ・ファンド(地域基金)=さざんかさっちゃん教育基金」です。

シンボルマーク

Symbol & Character



手のひらにハート



船橋市の木
さざんか



船橋市民のシンボル
さざんかさっちゃん

未来を担う青少年健全育成を目的として誕生した地域基金「さざんかさっちゃん教育基金」は、募金運動を地域で興し、集まったご厚志・浄財を「基金(ファンド)」として、運用益を地域の為に有効に使うというものです。

寄せられた浄財の維持管理には、経費を抑え「基金」の健全かつ継続的な運営・運動のため、形骸化や肥大化、権力化を避けるよう「公益信託制度」を活用しております。

未来を担う青少年を応援しています。

さざんか募金5つの目的

- 1 青少年健全育成事業などに資金援助活動
- 2 障害児教育と福祉活動に関する啓蒙活動
- 3 募金活動を通じての市民意識の高揚
- 4 チャリティー事業としての新しい流れ
- 5 船橋市民のシンボル

各種助成実績

1983年から始まった各種助成事業の内訳は…

主に母子、父子家庭の高校生を対象に
1 「奨学金の給付事業」 348件…3,090万円

障害児教育や青少年団体等へ
2 「図書助成・団体助成・催事助成」 37件…400万円

「顕彰事業」や青少年に「限らない夢や希望、感動」を
3 与えた団体・個人に 24件…125万円

409件、36,150,000円が青少年健全育成に役立っています。
(2010年3月現在)

公益信託のしくみ

「コミュニティ・ファンド<地域基金>=さざんかさっちゃん教育基金」

